

郡上特支×郡高 ～ランチョンマット共同製作を通して～

〈テーマ設定理由〉

私たちは課題研究を進めるにあたって大切にしたい思いが3つあります。

①郡上に根差した活動をしたい

郡上高校生にしかできない活動を残したいと思いました。

②特支との関係を深めたい

私たちは生活福祉系列の授業を選択しており、その中で郡上特別支援学校との交流があることを知りました。そこで、特支と共同で何か活動をすることで、郡高と特支との関係を深めることができたらいいなと思ったからです。

③郡上市へ還元したい

今までの恩返しの気持ちを形にし、還元することができないかと考えました。



特別支援学校とランチョンマット共同製作し、認知症カフェ

〈製作にあたってのポイント〉

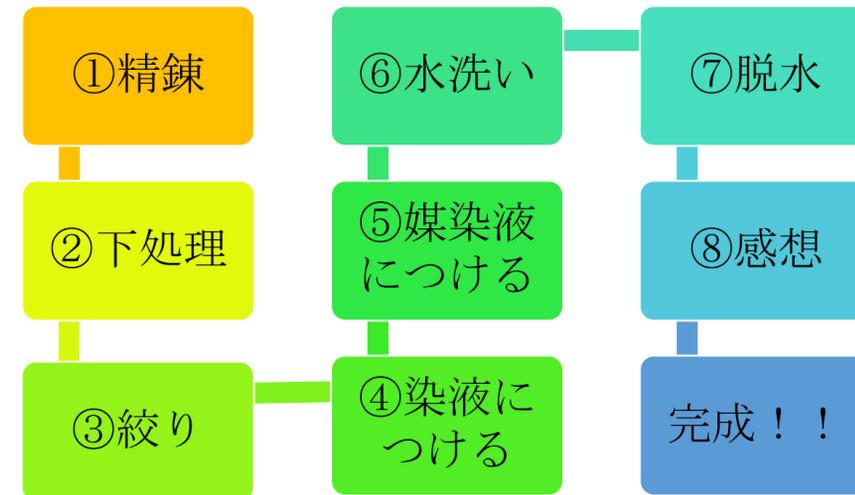
特別支援学校との共同学習によるコラボ作品であるということを前提とし、共同学習として取り組みやすいものを考えました。

その結果…

- ・身近なものを利用した絞りの草木染め
- ・特支で製作したさおり織をデザインとして取り入れる
- ・両校のコラボマークを製作し、ランチョンマットにつけ

この3つをポイントとしていくことに決定しました。

〈オリジナル！！草木染めの手順〉



〈第1回目の交流〉

第1回目の交流では絞りの作業を行いました。ペアに分かれて協力しながら行うことで、お互いのことを知ることができ、楽しい交流となりました。



写真は作業をしている様子です。全部で30枚製作しました。

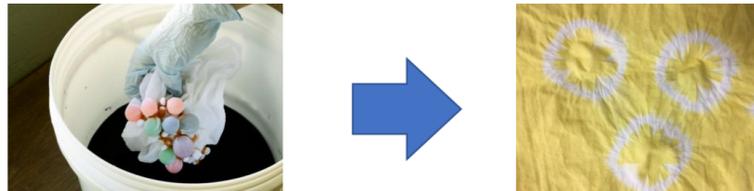
9番 河島 綾音 22番 西脇 成美

郡上特支×郡高 ～ランチョンマット共同製作を通して～

〈絞りの種類と名称〉

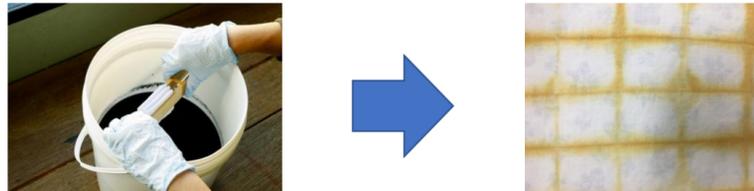
①輪っか絞り

…ビー玉と輪ゴムを使用して丸模様が作れます。



②板締め絞り

…布を蛇腹折りにし、割りばしでとめることで四角い模様が作れます。



③二重丸、三重丸

…輪っか絞りを重ねることで作れます。



④不定形の丸

…好きなところを輪ゴムできつく結ぶだけで作れます。



〈色の実験結果〉

①玉ねぎの皮



②茄子の皮



③ブルーベリー



④小豆



⑤カレー粉



⑥ほうれん草・つつじ



	着色のしやすさ	色落ちのしにくさ	食欲
玉ねぎの皮	◎	◎	◎
茄子の皮	○	○	△
ブルーベリー	○	○	△
小豆	○	○	×
カレー粉	◎	◎	◎

〈草木染めの材料〉

色を決めるためにいろいろな草木で実験を行いました。

- 身近なもの
- 染めやすい

実験するのは…

玉ねぎの皮・茄子の皮・ブルーベリー・小豆・
カレー粉・ほうれん草・つつじ

決定！！ 玉ねぎの皮・茄子の皮・ブルーベリー・カレー粉

〈作業の様子〉



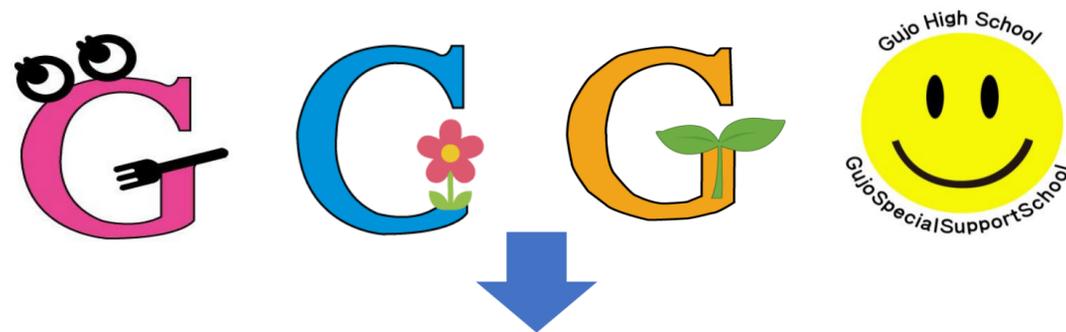
郡上特支×郡高 ～ランチョンマット共同製作を通して～

〈コラボマークについて〉

こだわりポイント

- ・郡上の「G」を使う
- ・認知症カフェに適したマーク

ポイントを大切にしながら考えたマークは4つです。

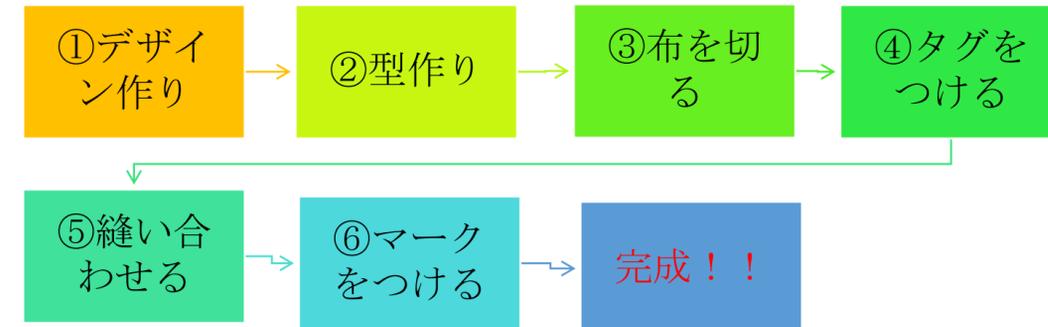


特別支援学校の生徒さんにアンケートをとり、この4つの中から1つマークを選んでいただきました。その結果選ばれたのが、カフェでお菓子を食べている様子をイメージしたこちらのマークです。



ランチョンマットの左下に
「gujo special support school」
「gujo school」
の文字とともに貼り付けます。

〈ランチョンマット作りの手順〉



〈完成したランチョンマット〉



布を組み合わせることで
いろいろな種類を作ることが
できました。



〈まとめ〉

- ・両校の交流を今まで以上に深めることができた。
- ・今まであまり知らなかった郡上特別支援学校のことをよく知ることができた。
- ・コラボ作品を製作することができ自信につながった。
- ・地域みなさんとも関わることができ、地域に還元する

〈これから〉

これからは、もっと特支や地域みなさんとの交流を深め地域に貢献できるような活動を広げていってほしいです。特別支援学校や地域との関わりもできたので、このような活動をどんどん増やして郡上高校と郡上市を活性化してほしいです。